

2017年1月1日から2017年12月31日までに内視鏡画像の保管されている患者さんへのお知らせ

課題名：画像集積を加えた“Enhanced-JED”研究

1. 研究の対象

2017年1月1日から2017年12月31日までに内視鏡画像の保管されている患者様となります。

2. 研究の目的・方法

人工知能は最近非常に進化しており、人工知能を用いて現在よりも精度の高い診断が可能になる可能性があります。そこで当院で保管されている画像データを人工知能を用いて解析し、診断能力を検証するのが目的です。

本研究は川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得ています。

画像をコンピュータで解析を行い、医師の行った診断にどの程度迫れるかを検討します。今回は今後も継続される大規模な研究の基礎となる部分の検討を行います。研究機関は倫理委員会承認日から平成30年3月31日までです。過去のデータのみを用いた、後ろ向き研究であるため患者さんに新たな負担、リスクはありません。また、経済的負担及び謝礼はありません。

3. 研究に用いる情報の種類

以下のデータを研究に使用します。

- ①臨床情報（性別、年齢、診断時の既往歴（悪性腫瘍の既往）、診断名、病変の部位、病変の内視鏡所見、生検結果、使用した内視鏡の種類、治療内視鏡の場合その治療内容）
- ②内視鏡画像情報

データ収集の際には、患者さん個人を特定しうる情報（個人情報）はすべて除去し、個人が同定されないよう匿名化した上でデータ収集、解析を行ないます。この取組、研究の成果は学会や医学雑誌などで発表されることがありますが、その際にあなたのお名前や身元などが明らかになることはありません。

また、この取り組み・研究は各病院の倫理委員会の承認を得て、患者さんの権利が守られていることや医学の発展に役立つ情報が得られるであろうことが、複数の専門家により認められています。

4. 外部への情報の提供

本研究は日本消化器内視鏡学会が主導でおこなう多施設共同研究です。日本消化器内視鏡学会に上記の臨床情報、内視鏡画像情報を提供しますが、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。また、画像解析は国立情報学研究所（NII）

の協力を得て解析を行います。

5.研究組織

【参加施設（予定）】

市立旭川病院
国立病院機構函館病院
弘前大学医学部附属病院
青森県立中央病院
一般財団法人厚生会仙台厚生病院
医療法人社団筑波記念会筑波記念病院
埼玉医大国際医療センター
埼玉医科大学病院
埼玉医科大学総合医療センター
国立がん研究センター中央病院
虎の門病院
北里大学
東京大学医学部附属病院
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
東京医科大学病院
東京医科歯科大学
慶應義塾大学病院 内視鏡センター
慶應義塾大学病院 腫瘍センター
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
東海大学医学部附属病院
安曇野赤十字病院
諏訪赤十字病院
飯田市立病院
長野中央病院
長野市民病院
信州大学医学部附属病院
山梨大学医学部附属病院
静岡県立静岡がんセンター
愛知医科大学病院
三重大学病院
市立砺波総合病院
金沢大学附属病院
金沢医科大学病院
市立敦賀病院
滋賀医科大学
公立南丹病院
独立行政法人国立病院機構京都医療センター
京都大学医学部附属病院

【研究責任者】

齊藤裕輔
加藤元嗣、間部克裕
福田眞作
棟方正樹
松田知己、平澤大
池澤和人
良沢昭銘
今枝博之、岡政志
屋嘉比康治
斎藤豊、松田尚久
布袋屋修
堅田親利、木田光弘
藤城光弘、小田島慎也、齋藤格
加藤正之
河合隆
大塚和朗
緒方晴彦、緋江直樹
矢作直久、前畑忠輝
松田浩二
峯徹哉
中村直
武川健二
岡庭信司
小島英吾
長谷部修
菅智明
小林祥司、佐藤公、吉田貴史
小野裕之、堀田欣一
春日井邦夫
堀木紀行
酒徳光明、稲邑克久
金子周一、二宮到
伊藤透
米島學
杉本光繁、馬場重樹
金政秀俊
水本吉則
武藤学、堀松高博

大阪医科大学附属病院
大阪国際がんセンター
近畿大学医学部附属病院
天理よろづ相談所病院
鳥取赤十字病院
岡山大学病院
広島大学病院
徳島大学病院
愛媛大学附属病院
愛媛県立中央病院
久留米大学
佐賀大学医学部附属病院
尾田胃腸内科
熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学
熊本赤十字病院
日本赤十字社熊本健康管理センター
大分大学医学部附属病院

竹内利寿、樋口和秀
飯石浩康、上堂文也
櫻田博史、米田頼晃
大花正也
田中久雄
岡田裕之
田中信治
高山哲治
池田宜央
二宮朋之
岡部義信、鶴田修
藤本一真、岩切龍一
尾田恭
佐々木裕
竹熊与志、北田英紀
長島不二夫
村上和成

6. お問い合わせ先

当研究に関してご質問がある方や、対象となる方でご自身のデータが研究に利用されることを拒否される場合は、お手数ですが下記医師に連絡・相談頂きますようお願いいたします。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご希望であれば他の研究対象者の個人情報及び知的研究財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

川崎医科大学総合医療センター 消化器内科部長 河本博文

岡山市北区中山下 2-6-1

電話：086-225-2111 E-mail：naika2@med.kawasaki-m.ac.jp

研究責任者：

川崎医科大学 総合内科学2 河本博文

研究代表者：

京都第二赤十字病院 消化器内科副部長/医療情報室長 田中 聖人

7. 利益相反

本研究を実施する関係者にはアツヴィ合同会社、大日本住友製薬（株）、ファイザー（株）、武田薬品工業（株）、MSD(株)、中外製薬（株）より奨学寄附金の受入、ガデリウス・メディカル（株）、第一三共（株）、アストラゼネカ（株）、武田薬品工業

(株)より個人収入の受入がありますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。